

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	<ul style="list-style-type: none"> 理念について、定期的な話し合い(見直し)ができていない。 理念に基づく個人目標と取り組みが明瞭にされていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 理念の内容・意義について、定期的に話し合いを行い理解を深める。 理念が、日常のケアに反映される個人目標を作成し、実践につなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に話し合いをする時期を決める。また、利用者や地域のニーズの変化、事業所の状況変化に合わせて、随時話し合いを行う。 個人目標を設定し、目標がケアプランの内容に反映されているかの検討を行い、日々のサービスの提供場面を振り返る。 	6か月
2	35	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練に、近隣住民や家族の参加がない。 非常食の種類や量が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣住民に、訓練に参加してもらえるような体制作りをする。 非常食の種類と備蓄量を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族に参加してもらえるような働きかけ方を検討し、協力を呼びかける。また、近隣住民が参加できるような呼びかけ方法の検討や町内会や近所の人意見を聞く。 非常食の種類や量、金額、保管場所を検討し、備蓄する。 	6か月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。